

月・考査等	単元名	指導内容	評価規準			評価方法	補助教材	指導上の改善点など	知識	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】						
	普通・業・商業・海洋	1学年	芸術	美術 I	2	高校生の美術1(日文)					
	科目の目標	美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ねるよう、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表す。造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きについて考え、主題を生成し、発想構想を練り、美術や美術文化に対する見方を深める等創造活動に主体的に関わりながら、生涯にわたり美術を愛好する心情を育み、感性を高める。									
4	手で感情を表現しよう 手のデッサン	鑑賞 デューラー 木下晋 光と影の関係 濃淡の表現 相互鑑賞 【絵画・鑑賞】	・デッサンを通して観察力を養う。 ・形やタッチ、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、手から読み取る心情や美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・意図に応じて鉛筆の濃淡を調節するなど表現方法を創意工夫して表している。	・自らの手をよく観察して主題を生成し、デッサンの特性を生かし、形体や構成などについて考え創造的な表現の構想を練ることができる。 ・手の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めることができる。	・表現することの楽しさを味わい、主体的に制作に取り組もうとしている。 ・相互鑑賞を行い、友達の作品のよいところや表現の工夫に気づき主体的に述べることができる。	生徒観察 作品 ワークシート 振り返り 感想シート			○ ◎	◎ ○	○ ◎ ○ ◎
5	名画をアレンジ 作者の感情を読みとる	鑑賞 森村泰昌 映像メディアの機能 水彩絵の具の表現 人物の特徴 描画材の性質と効果 相互鑑賞 【絵画・映像メディア表現】	・水彩絵の具や鉛筆など、意図に応じて材料や用具の特性を生かすことができる。 ・興味のある作品をみつけ、感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、創造的に表すことができる。	・作者およびモデルの心情について深く考え、見方や感じ方を深めることができる。 ・人体の造形的なよさや美しさを感じ取り、表現形式の特性を生かし、創造的な表現の構想を練っている。	・教科書作品から、作者像や表情から感情や思いを読み取り、自分の言葉で表現できる。 ・構図などの構想を練り、創造活動を主体的に取り組もうとしている。	生徒観察 ワークシート アイデアスケッチ 作品 振り返り 感想シート			◎ ○ ○ ◎	◎ ○ ◎	○ ◎ ◎ ◎
中間考査											
5			・自分の表現を具現化するために、意図に応じて材料や用具の特性を生かし、主題を追求して創造的に表すことができる。	・自分の表現を深めるために表現形態の特性を生かし、水彩絵の具を効果的に使用し、表現を広げたり、深めている。	・クラスで相互鑑賞を行い、友達の作品のよいところや表現の工夫に気づき、言葉で表現したり、振り返ろうとしている。						
6	ポスターで伝える/写真表現	鑑賞 福田繁雄/土門拳 色・光の性質・平面の造形要素 著作権 デザインの役割 ロゴタイプ 制作/画像処理 相互鑑賞 【鑑賞・デザイン/映像メディア表現】	・著作権について知る。 ・色の性質について学び、色彩がもたらす効果などを理解する。 ・タブレット端末を使用し、意図に応じて、写真を撮る・加工・保存・ロゴを入れる等用具の特性を生かすことができる。	・見る人の心情や用途、求められる用途や機能を考え主題やコンセプトを設定する。 ・流通している視覚デザインの役割、効果、コンセプトの概念や効果を考え、創造的な表現の構想を練ることができる。 ・加工した写真をコンセプトに従って、効果的に配置することができる。	・デザイナーが伝達したい内容や美しさ等の意図や工夫を読み取り深めるよう主体的に取り組んでいる。 ・クラスで相互鑑賞を行い、友達の作品のコンセプトや伝えたいことを言葉で表現したり、振り返ることができる。	ワークシート アイデアスケッチ 生徒観察 振り返り 感想シート 作品			◎ ○	◎ ○	○ ◎ ◎ ◎
期末考査											
7											
7											
8											
課題											
9	連作 ～切り絵を通して学ぼう～	鑑賞 西洋絵画 アイデアスケッチ 切り絵製作 相互鑑賞 【絵画・鑑賞】	・西洋絵画から、連作とは何かを学び理解する。 ・指定されたテーマに基づき、連作の観点を踏まえアイデアスケッチを描くことができる。 ・カッターやスプレーのりなど、道具の特性を理解して制作を進めていくことができる。	・複数の作品を通して、連作として創造的な表現の構想を練っている。 ・全体を見ながら、色の配分を考えて制作できる。 ・線の強弱を意識して下描きをし、切り取ることができる。	・自分の作品に対し、制作全体を通じた反省ができる。 ・クラスで相互鑑賞を行い、友達の作品のよいところや表現の工夫に気づき、言葉で表現する。	生徒観察 アイデアスケッチ 作品 ワークシート			◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎ ◎
10											
中間考査											
10											
11	石粉粘土を用いた立体表現	鑑賞 彫刻史 立体の造形要素 アイデアスケッチ 抽象化 制作 相互鑑賞 【彫刻・鑑賞】	・彫刻作品の特徴や制作背景、年代に触れ鑑賞する。 ・形というものを意識し、目に見えない感情や言葉をテーマに抽象造形に取り組み、様々な形のアイデアを出す。	・形や質感、量感、重心やバランスなどを考えて、創造的な構想を練っている。 ・塑造の特性を考えながら、立体表現において面や線・動勢など造形要素を効果的に表している。	・自然物や人工物、古典作品からイメージしたり、感情を表す創造活動に主体的に取り組もうとしている。 ・制作過程を自分で考え、意欲的に制作活動に取り組んでいる。	生徒観察 ワークシート アイデアスケッチ 作品 感想シート			○	◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎
期末考査											
12											
12			・形や質感、量感、重心やバランスなどを考えて全体のイメージを捉えている。 ・意図に応じて材料や用具の特性を生かして創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。	・立体的に形をとらえて、アイデアスケッチを行う。 ・やすりがけ等触覚や質感を意識し、自分の表現を広げたり、完成度を上げている。	・創造的なよさや美しさを感じ取り、抽象彫刻による表現の特性、作者の表現や工夫などについて見方や感じ方を深められる。						
1	チロルチョコの パッケージデザイン	鑑賞 アイデアスケッチ コンセプト設定 環境の中に見られるデザイン ターゲット設定 役割や造形的なよさや美しさを 感じ取り、自然と美術の関わり、 生活や社会を心豊かにする美術 の働きについて考え、見方や感じ 方を深めることができる。 【デザイン・鑑賞】	・商品パッケージやチロルチョコ のパッケージデザインを鑑賞し、 環境の中に見られるデザインの 役割や造形的なよさや美しさを 感じ取り、自然と美術の関わり、 生活や社会を心豊かにする美術 の働きについて考え、見方や感じ 方を深めることができる。 ・コンセプトやターゲットなどを意 識したアイデアスケッチができ る。 ・作品完成までの全体的な制作 の流れを理解し、見直しをもった 制作を行っている。 ・パッケージデザインのポイント や工夫などをまとめる。 ・作品を使い、プレゼンテーション を行う。 ・友達のデザインを鑑賞し、複数 のデザインを比較して反省する。	・実際のチロルチョコのパッケージ を見て、どんな工夫がなされて いるか書きだすことができる。 ・コンセプトやターゲット設定を基 に色や形がもたらす効果を考え ながら、アイデアスケッチを行う。 ・パッケージの美しさや視認性を 意識し色や構図を考える。 ・アイデアスケッチを基に、コンセ プトやターゲット設定を追求した 作品の制作を行うことができる。 ・説明や作品から友達の作品の 良さを感じ取り、自分の言葉で表 現することができる。	・プレゼンテーションから、作品 の良さや表現の意図や工夫を認 み取り、見方や感じ方を深めるこ とができる。	ワークシート① 生徒観察 アイデアスケッチ 作品① 作品② ワークシート②			◎ ◎ ○	◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎
2											
学年末考査											
3	素描	デッサン クローッキー 【絵画・鑑賞】	・人物クローッキーやデッサンを通 じて観察力を養う。 ・物体の構造を理解する。 ・光源の位置や陰影の向きや形 などを意識して描写する。	・デッサン対象を複数の鉛筆を用 いて表現豊かに描写する。	・クラスで相互鑑賞を行い、友達の 作品のよいところや表現の工 夫に気づき、言葉で表現する。	生徒観察 作品 感想シート			◎	◎	◎ ◎